

# おおた文化の森

## 10周年 森からジャンプ!

2001年に区民の主体的な文化活動を支援するためにつくられた「大田文化の森」も、今年で10周年を迎えることになりました。その間「大田文化の森運営協議会」は、250余名の文化プレイヤー（ボランティア）の方々のさまざまな活動とともに、「芸術事業」「まちづくり」「異文化交流」「子ども若ものたちの」「誰でも楽しめる」「フォーラム」「夏祭り」「収穫祭」「フェスタ」の9つの実行委員会と「広報」「文化プレイヤー」「公募」「運営協議会自主」の4事業部で実施した「運営協議会主催事業企画」に参加、協働して下さる皆さまのお力でようやくその基盤も確立されて参りました。

本年4月より「大田文化の森運営協議会」は、10年目に当たる第4期の1年目がスタートいたしました。「10周年 森からジャンプ!」をメインテーマ、目標として、さまざまな面でリフレッシュし、ここで大きく飛躍をはかり、さらに、より良い文化活動の“場”としたいと思います。ますますのご支援をお願いいたします。



大田文化の森運営協議会会長 奥田 和子

### 特集

## 10周年 森からジャンプ!

4月より「大田文化の森運営協議会」は、10年目に当たる第4期の1年目がスタートいたしました。「10周年 森からジャンプ!」をメインテーマ大きく飛躍をはかります。

## 2010 大田文化の森夏祭り

今年も賑やかに7月30日(金)・31日(土)

7月30日(金)31日(土)に行われる「2010大田文化の森夏祭り」のご案内です。皆さん是非ご参加下さい。

### 特集

## 2010 大田文化の森夏祭り

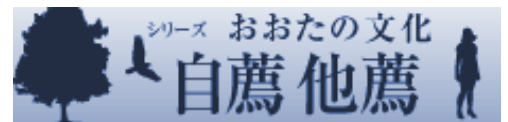
今年も賑やかに7月30日(金)・31日(土)



おなじみの大田区立大森第三中学校吹奏楽部の演奏

運営協議会と文化プレイヤー、新井宿特別出張所、新井宿自治会連合会、地域ボランティアとの協働で「カラオケ」、「盆踊り大会」を7月30日(金)・31日(土)の二日間開催致します。ホールでの一日目は大森第三中学校吹奏楽部の演奏後、自治連合会各町会より推薦されたカラオケ自慢の方が出演します。二日目は公募で選ばれた方が出演します。広場での盆踊りは老若男女、踊りの輪に入り楽しく踊っていただき、祭りを盛り上げましょう。

### 読み応えのあるコラムが自慢



わが街大田の文化を見つけて育てる仲間の活動を自薦他薦で紹介する新シリーズ。初回はコアジサシの保護を行うNPO法人リトルターン・プロジェクトです。



日頃まちづくり活動をしている人や元気になるイベント支援しています。数々のワークショップやイベントをご紹介します。



シリーズ「学校」、大田区内のさまざまな学校を取材します。今回は大田区立入新井第二小学校です。



文化の森で活躍での文化ボランティア「文化プレイヤー」の活動の案内です。今まで興味はあったけど何をするのか分からなかった方、是非読んでみてください。

## 2010文化の森フォーラム 結果報告

5月8日(土)に行われた「2010文化の森フォーラム」の結果報告です。



外部有識者の方に文化の森での活動に対するコメントや期待を語っていただきました。辛口のコメントも飛び出します。



やぐら太鼓に合わせて踊る人たち

二日間、館内の催し物は30日調理室で栄養学校講師による「楽しいお弁当作り」、31日は「ジャンボ海苔巻作り」や、シネマ館で上映する今話題の「旭山動物園物語」と3本のアニメを鑑賞いただけます。他に「読み語り文学散歩」「浴衣の着付け」「子ども落語講座」「多文化カフェ」と盛り沢山の企画を用意しています。

消防第四分団・第八分団、各町会のお手伝いの方々には櫓(やぐら)設営、場外の警備、交通整理等ご協力をお願いし、夜店で夏祭りの雰囲気味わっていただければと願っています。演目の詳細は4ページ(文化の森何でもあり)に掲載しています。夏の夕べのひとときをご家族、お友だちお誘い合わせのうえご来場ください。

運営委員/2010夏祭り実行委員長 野口 宏

#### 第4期運営委員からひとこと自己紹介 みなさま、どうぞよろしくお願い致します

第4期運営委員からの自己紹介です。3年間よろしくお願ひします。

#### 文化の森イベントスケジュール



今月もたくさんのイベント目白押しで皆さんの参加お待ちしております。

#### 文化の森について アクセス&MAP

文化の森の簡単な説明と、各種交通アクセスなどを紹介しています。

#### 編集後記

### 編集後記

編集長の主張が実は一番凝縮されている部分が「編集後記」かもしれません。文化の森の顔FACEであり文化の森の旗FLAGでありたい、そんな気持ちがつまっています。

■大田文化の森館長からごあいさつです。

#### 申し込み・問い合わせ先

〒143-0024 大田区中央2-10-1  
大田文化の森運営協議会まで  
電話: 03-3772-0770  
FAX: 03-3772-0704

- 往復はがきに「講座名」・氏名・住所・電話番号 (FAX)をご記入願ひます(1枚のはがきに1講座)。申込多数の場合は抽選となります。
- ホール・多目的室で開催されるイベントのチケットは、原則自由席で、発売は大田文化の森受付になります。

大田文化の森Vol.36Web版  
2010年7月1日発行  
発行 大田文化の森運営協議会  
編集人 池田敏夫  
Design: Office UsDa

〒143-0024 東京都大田区中央2-10-1  
電話 03-3772-0770  
FAX03-3772-0704  
E-mail:[info@ota-bunkanomori.jp](mailto:info@ota-bunkanomori.jp)  
大田文化の森運営協議会Webサイト  
<http://www.ota-bunkanomori.jp/>

■おた文化の森は隔月1万部発行、大田区公共施設・郵便局などにあります。

# おおた文化の森



シリーズ

おおたの文化

## 自薦他薦



### 水辺の妖精 コアジサシ

～見守り続けて10年～



元気に育つコアジサシ(写真提供:NPO法人リトルターン・プロジェクト)

コアジサシは、オーストラリアやニュージーランドから約1万キロもの旅をして、日本にやってくる野鳥です。

「水辺の妖精」と言われるほど美しい水鳥ですが、子育てをする場所(砂浜や玉砂利河原)が開発で失われ、絶滅が心配されています。

2001年、大田区昭和島にある森ヶ崎水再生センター施設屋上で200羽ほどのコアジサシの営巣が確認されました。屋上での営巣は日本で初めての出来ごとです。広い屋上ですが、コンクリートの上にじかに卵を産んでいたため、浜風で飛ばされて割れたり、親が巣を放棄するなど、惨憺たる状況でした。その様子は新聞やテレビで報道されましたが、その年巣立った雛はわずかに5羽。

その年の暮れ、東京都下水道局、大田区、そして私たちの三者で話し合いが持たれ「実験的」に2ヘクタールをコアジサシの営巣地として整備することが決まり、2002年3月から整備が始まりました。この年、孵化した雛はなんと推定606羽。10月にここで足環をつけた幼鳥がニュージーランドで発見されるなど、嬉しいニュースもありました。

それから9年の歳月が過ぎ、屋上営巣地の広さも6.2ヘクタールとなり、これまでに孵化した雛は推定3358羽。

カラスの襲撃や草原化など、課題も多いプロジェクトですが、東京都、大田区、私たちNPOの三者がしっかりとスクラムを組み、これからもコアジサシの子育てを見守っていければと思います。

※7月に観察会を予定。区報にてお知らせします。  
(URL: <http://www.littletern.net/>)

NPO法人リトルターン・プロジェクト代表 増田 直也

#### 特集

### 10周年 森からジャンプ!

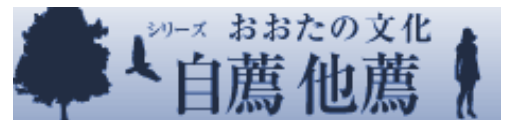
4月より「大田文化の森運営協議会」は、10年目に当たる第4期の1年目がスタートいたしました。「10周年 森からジャンプ!」をメインテーマ大きく飛躍をはかります。

### 2010 大田文化の森夏祭り

今年も賑やかに7月30日(金)・31日(土)

7月30日(金)31日(土)に行われる「2010大田文化の森夏祭り」のご案内です。皆さん是非ご参加下さい。

#### 読み応えのあるコラムが自慢



わが街大田の文化を見つけて育てる仲間の活動を自薦他薦で紹介する新シリーズ。初回はコアジサシの保護を行うNPO法人リトルターン・プロジェクトです。



日頃まちづくり活動をしている人や元気になるイベント支援しています。数々のワークショップやイベントをご紹介します。



シリーズ「学校」、大田区内のさまざまな学校取材します。今回は大田区立入新井第二小学校です。



文化の森で活躍での文化ボランティア「文化プレーヤー」の活動の案内です。今まで興味はあったけど何をするのか分からなかった方、是非読んでみてください。



文化プレーヤーの皆さんの活動報告です。今回は「2009文化の森フォーラム」に参加された方を紹介します。



外部有識者の方に文化の森での活動に対するコメントや期待を語っていただきました。辛口のコメントも飛び

# 地域ネットワーク

## 花の里 嶺町地区

嶺町地区 自治会連合会 会長 服部 周三

嶺町地区は、大昔から「嶺・調布・沼部」として多摩川にのぞみ、豊富な湧水に恵まれた住居集落だったようです。その古い歴史を受けて今も住みよい住宅地区と言えます。この住宅地区を彩ってくれているのが花々です。旧中原街道の坂の桜並木は、福山雅治(NHK大河ドラマの龍馬役)の名曲「桜坂」で有名であり、花見時には多勢の見物人が来られ、静かに花をめぐる人々、若い男女の手を繋いでの見物姿は微笑ましいかぎりです。大田区の皆さんに親しまれている「六郷用水」の水路沿いも美しい桜並木で、近所の人々のお花見所です。東光院の染井よしの・はなもも、更に下がって密蔵院のしだれ桜は見事なものです。いつの間にか「梅の里」と呼ばれるようになった西嶺は1月末頃から紅梅から白梅と個々のお住まいのお庭からの梅も町を彩り、近づく春を知らせてくれます。この辺りは古くから開け、「寺子屋之跡」の石碑があり、由緒の深い土地柄を偲ばせてくれます。春を代表する梅と桜の名所の話だけになってしまいましたが、木蓮、こぶし、つつじ・さつきとご家庭の生垣の美しさに色をそえてくれます。春の町を歩いてみると、この町は「花の里」であることを実感いたします。皆様方、お越しください、夏の緑の美しさ、秋には柿のたわわになる木々、冬場に黄色の柑橘と葉とのコントラストをご自身で発見していただければ幸いです。



「寺子屋之跡」の石碑(絵: 齊藤とよ子)

## 羽田の祭り

羽田神社 講元 石井 五六

羽田の祭りは、町が一週間前からいろいろな提灯や万国旗で満艦飾となり夜には点灯されます。土曜日宵宮の神輿は昼間と違った醍醐味があり、町の飾りは、戦前行われた曳き船祭りの満艦飾文化を引き継ぎそっくりそのまま羽田の町を巨大な船に見立てたものです。祭りの華は何といっても神輿。羽田の神輿は「ヨコタ」という船が波に激しくもまれるさまを模し、左右に大きく振り返す独特なかつぎ方で知られています。このかつぎ方の見所は羽田甚句等を唄う音頭とりに合わせ、縦棒の担ぎ手が神輿にむかって素早いスクラムができるかどうかで、横棒がヨコタに振り上げる高さで連続する回数に差が出ます。ここで音頭とりの力量も問われます。



左右に大きく揺れる、羽田の神輿

出します。

### 文化の森イベントスケジュール

イベント情報  
文化の森にもあり

今月もたくさんのイベント目白押しで皆さんの参加お待ちしております。

#### 文化の森について アクセス&MAP

文化の森の簡単な説明と、各種交通アクセスなどを紹介しています。

### 編集後記

## 編集後記

編集長の主張が実は一番凝縮されている部分が「編集後記」かもしれません。文化の森の顔FACEであり文化の森の旗FLAGでありたい、そんな気持ちがつまっています。

■大田文化の森館長からごあいさつです。

### 申し込み・問い合わせ先

〒143-0024 大田区中央2-10-1  
大田文化の森運営協議会まで  
電話: 03-3772-0770  
FAX: 03-3772-0704

■往復はがきに「講座名」・氏名・住所・電話番号(FAX)をご記入願います(1枚のはがきに1講座)。申込多数の場合は抽選となります。

■ホール・多目的室で開催されるイベントのチケットは、原則自由席で、発売は大田文化の森受付になります。

大田文化の森Vol.36Web版  
2010年7月1日発行  
発行 大田文化の森運営協議会  
編集人 池田敏夫  
Design: Office UsDa

〒143-0024 東京都大田区中央2-10-1  
電話 03-3772-0770  
FAX03-3772-0704  
E-mail: [info@ota-bunkanomori.jp](mailto:info@ota-bunkanomori.jp)  
大田文化の森運営協議会Webサイト  
<http://www.ota-bunkanomori.jp/>

■おた文化の森は隔月1万部発行、大田区公共施設・郵便局などにあります。

連合渡御では弁天橋上の神輿が熱気を秘めてスタートし、高速道路下では祭りのマグマが爆発、ヨコタの連続に観衆も一体感にしばれ、祭りは最高潮に達します。終演、産業道路付近では興奮さめやらぬかつぎ手の達成感に満ちた疲労の笑顔が美しく、静かに置かれた神輿の美術館です。羽田の祭りは、国際空港を抱える町の地域力の源泉とも言えます。今年7月24(土)、25日(日)の祭りには、皆さんもどうぞお出かけ下さい。

# 森の文化のおおた



幾つになっても、小学校や中学校のことは妙に覚えているものです。かしこまった教室もそうぞうしい校庭もなつかしく甦ります。大田区の学校を、時に訪れて、希望に満ちた若い世代の営みを取材や見学させていただきましょう。そこには溢れるエネルギーと明るい未来を感じることができると思います。(編集部)



学校メモ  
1921年(大正11)4月に開校。校章は近くに在住していた日本画家川端龍子がデザインを考案した。前身校は新井宿地区初の学校として1875年(明治8)に創立された第拾八番小学新泉学校で、現在の校名になったのは1947年(昭和22)。校長:嶋田英樹。教員数:30名。児童数:472名。現住所:大田区中央2-15-1。

教育目標「やさしい子」「考える子」「健康な子」。校長室に案内されて、まず目に付いたのがこの額縁でした。さらに運動場に出てみて、児童が見上げる位置にある校舎屋上の金網に横書きされた大きな張り紙「学びあいやさしさあふれる入二小」のスローガンを拝見して、なんだかホワットする雰囲気を感じたものです。岡野範嗣副校長に感想を話すと、「ゼロ回答」が返ってきました。「おかげさまでここ3年連続、不登校生はゼロ。学級崩壊もゼロ。ついでに給食費の未納もゼロなんですよ(笑い)」。区内に60ある小学校でも未納ゼロは4校しかないと聞いていたので、PTAとのコミュニケーションの良さがここでも伺えたのですが。

安心してわが子を預けられる学校。その裏では、もちろん先生たちの指導、気配りが大切なのはどこも同じことでしょう。入二小の場合は、先生全員参加による月1回の「オアシス会」という独自の会合を開いているのがユニークで、これは担任の先生が抱える生活指導上の行動を話を聞くだけでなく、全員で顔と名前を覚えて観察し、総合判断したうえで善処するシステムを採っていることです。なるほど校長室にはA4判大の児童全員の学級ごとの写真が壁に貼られていて、これは先生全員が持ち物としていることも知りました。

しかも同校では4年前から全学年、全学級は毎年クラス替

え。他校でも6年間を通して2、3度クラス替えするのが普通ですが、なぜいまそのやり方を採用したのでしょうか。岡野副校長によると「環境の変化に対応できる、つよい子どもになってほしい。つらいこと、いやなことがあっても1年間我慢すればという耐久心も培っててもらえるのでは」との願いも込められているといいます。学級崩壊が起こらない理由もここにあるのでしょうか。今年と来年度、大田区教育委員会の教育研究推進校(6校)の1校にも選ばれました。

## 特集

### 10周年 森からジャンプ!

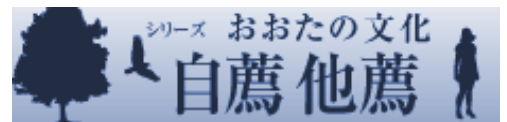
4月より「大田文化の森運営協議会」は、10年目に当たる第4期の1年目がスタートいたしました。「10周年 森からジャンプ!」をメインテーマ大きく飛躍をはかります。

### 2010 大田文化の森夏祭り

今年も賑やかに7月30日(金)・31日(土)

7月30日(金)31日(土)に行われる「2010大田文化の森夏祭り」のご案内です。皆さん是非ご参加下さい。

## 読み応えのあるコラムが自慢



わが街大田の文化を見つけて育てる仲間の活動を自薦他薦で紹介する新シリーズ。初回はコアジサシの保護を行うNPO法人リトルターン・プロジェクトです。



日頃まちづくり活動をしている人や元気になるイベント支援しています。数々のワークショップやイベントをご紹介します。



シリーズ「学校」、大田区内のさまざまな学校を取材します。今回は大田区立入新井第二小学校です。



文化の森で活躍での文化ボランティア「文化プレーヤー」の活動の案内です。今まで興味はあったけど何をするのか分からなかった方、是非読んでみてください。



文化プレーヤーの皆さんの活動報告です。今回は「2009文化の森フォーラム」に参加された方を紹介します。



外部有識者の方に文化の森での活動に対するコメントや期待を語っていただきました。辛口のコメントも飛び



手作りの鯉のぼりが舞う下で(体育館にて)

運営委員 大瀧 真理子

# 元気印 文化プレイヤー

## 「楽しく元気に」をモットーに

私とボランティアとの出会いは、米国・デトロイトでした。巨大な多文化共生の国はボランティア先進国でした。今から十数年前、日本から赴任中の若い主婦が子どもを池に投げるとい痛ましい事件が発生したそうです。その時、住民は素早く行動を起こし、このような悲劇が2度と繰り返されないよう日本人妻たちをサポートするボランティアグループを立ち上げたそうです。今も病院への付き添い、パッチワーク、日常英語などの活動が続いています。



行政だけでなく、住民が作る外国人が快適に過ごせる支援システムの充実に、まず感心しました。一年過ぎた頃、私は帰国者の後任で現地の保育園の保育ボランティアを始めました。子どもたちは「本読んで！」と絵本を持ってくるのですが、発音の悪さに怪訝な顔をしていました。保母さんが「彼女は日本から来たのよ」と説明してくれた後、子どもたちは反対に私のお世話を焼いてくれたのです。

出します。

### 文化の森イベントスケジュール

#### イベント情報 文化の森側でもあり

今月もたくさんのイベント目白押しで皆さんの参加お待ちしております。

#### 文化の森について アクセス&MAP

文化の森の簡単な説明と、各種交通アクセスなどを紹介しています。

### 編集後記

## 編集後記

編集長の主張が実は一番凝縮されている部分が「編集後記」かもしれません。文化の森の顔FACEであり文化の森の旗FLAGでありたい、そんな気持ちがつまっています。

■大田文化の森館長からごあいさつです。

### 申し込み・問い合わせ先

〒143-0024 大田区中央2-10-1  
大田文化の森運営協議会まで  
電話：03-3772-0770  
FAX：03-3772-0704

■往復はがきに「講座名」・氏名・住所・電話番号（FAX）をご記入願います（1枚のはがきに1講座）。申込多数の場合は抽選となります。  
■ホール・多目的室で開催されるイベントのチケットは、原則自由席で、発売は大田文化の森受付になります。

大田文化の森Vol.36Web版  
2010年7月1日発行  
発行 大田文化の森運営協議会  
編集人 池田敏夫  
Design: Office UsDa

〒143-0024 東京都大田区中央2-10-1  
電話 03-3772-0770  
FAX03-3772-0704  
E-mail:[info@ota-bunkanomori.jp](mailto:info@ota-bunkanomori.jp)  
大田文化の森運営協議会Webサイト  
<http://www.ota-bunkanomori.jp/>

■おおた文化の森は隔月1万部発行、大田区公共施設・郵便局などにあります。



実行委員会企画「マット先生と英語でクッキング」の マット先生と土居美由紀さん

世界の縮図のようないろいろな国の子どもたちは本当に可愛く、温かい思い出です。セキュリティの厳しい中、十分な英語も話せない東洋人をボランティアとして受け入れてくれた寛容さに感銘を受けました。根強い人種差別が残っているのも現実でしょうが、元来、移民の国アメリカは単一民族にはない他民族を受け入れ共に暮らす知恵を持っていると感じました。こういう貴重な経験をしたことで日本に戻ったら経験を生かし、ボランティアを始めようと心に誓ったのです。

折しも羽田空港国際線就航を迎え大田区は、急速に国際化が進んでおります。私の所属する異文化交流実行委員会の活動の意義も大きくなると思います。異なる文化を「知る場」、異なる国の方たちとの「交流の場」の1つとなるよう活動していきたいです。

皆さま、一緒に活動してみませんか！！

土居 美由紀(異文化交流実行委員会 副実行委員長)



# 森の文化のおおた

## 2010文化の森フォーラム結果報告

大田文化の森運営協議会主催の「2010文化の森フォーラム」が5月8日(土)午後1時30分から文化の森集会棟5階、多目的室で開かれた。これは、運営協議会の活動の総会ともいべきフォーラム(公開討論会)で、10周年を迎えるにあたってこれまでの活動報告と今後を展望しようという趣旨です。

冒頭、奥田新会長の挨拶のあと、来賓として出席された松原忠義大田区長が「物質的な豊かさから精神的な豊かさが現在求められています。それは文化であり、住民の力です」と区民主導型運営のさらなる飛躍を期待する発言をされて、本題に入りました。

今回のメインテーマは「10周年 森からジャンプ!」。目標として「さまざまな面でリフレッシュし、飛躍をはかり、さらにより良い文化活動の“場”としたい(奥田会長)願いが込められていますが、文化プレーヤーによる「芸術事業」「まちづくり」「異文化交流」「誰でも楽しめる」「子ども若者たちの」の5つの実行委員会からそれぞれ発表者が壇上にあがっての活動報告と将来へ向けての展望を発表。そして運営委員会として「広報事業部」「公募事業部」「文化プレーヤー事業部」「自主事業部」の4事業部と4大イベント「フォーラム」「夏祭り」「収穫祭」「フェスタ」に関わる報告と将来へのメッセージも加わって、フォーラムは盛り上がりしました。

パネリストは野村 市(大田文化の森運営協議会第1期会長、元東京都副知事)、牟田静香(NPO法人男女共同参画おおた 理事長)、渡辺賢司(NPO法人大田まちづくり芸術支援協会理事)、野田隆(大田区副区長)の4氏。質疑応答のなかで、「文化の森に来られない病院の患者や高齢者に対応する、出向する人材の育成」「文化プレーヤーの高齢化、スキルアップの研修」「文化プレーヤーに新しい人材、若い人を取り込んで」「広場の活用を今後課題として考えては」など、貴重な意見も出ました。



パネリスト4氏をお迎えして



公開討論会に聴き入る参加者たち

### 特集

## 10周年 森からジャンプ!

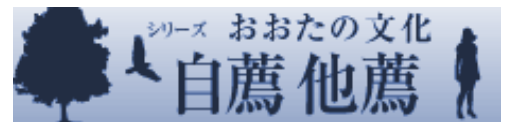
4月より「大田文化の森運営協議会」は、10年目に当たる第4期の1年目がスタートいたしました。「10周年 森からジャンプ!」をメインテーマ大きく飛躍をはかります。

## 2010 大田文化の森夏祭り

今年も賑やかに7月30日(金)・31日(土)

7月30日(金)31日(土)に行われる「2010大田文化の森夏祭り」のご案内です。皆さん是非ご参加下さい。

### 読み応えのあるコラムが自慢



わが街大田の文化を見つけて育てる仲間の活動を自薦他薦で紹介する新シリーズ。初回はコアジサシの保護を行うNPO法人リトルターン・プロジェクトです。



日頃まちづくり活動をしている人や元気になるイベント支援しています。数々のワークショップやイベントをご紹介します。



シリーズ「学校」、大田区内のさまざまな学校を取材します。今回は大田区立入新井第二小学校です。



文化の森で活躍での文化ボランティア「文化プレーヤー」の活動の案内です。今まで興味はあったけど何をするのか分からなかった方、是非読んでみてください。



文化プレーヤーの皆さんの活動報告です。今回は「2009文化の森フォーラム」に参加された方を紹介します。



外部有識者の方に文化の森での活動に対するコメントや期待を語っていただきました。辛口のコメントも飛び

## 文化プレーヤー(ボランティア)募集

大田文化の森運営協議会では日ごろ多彩な催しを行っていますが、その実施にあたって企画・立案、サポート、さらに講師・出演者としての登録や写真・ビデオ撮影など文化活動を支える良き仲間を募っています。この文化プレーヤー(ボランティア)のプレーヤーという言葉には「楽しむ、表現する、演じる」という意味が込められていますが、ご希望される方は文化の森4階運営協議会事務局までお問い合わせください。

受付は月～金、9:00～18:00

電話:03-3772-0770 FAX:03-3772-0704

# 第17回 フォレストメーツ チクリ一筆



文化の森、ますます発展のために

文化の森10周年を迎えて、更に新たな飛躍が期待されています。21世紀は、人々にとって心の豊かさや生活のうおいを求め気持が大きくなっています。それだけに文化の森の役割も大きくなり、人々の文化の森に対する期待も大きくなっています。

「大田文化の森」の運営協議会は、区民主体、区民主導の新しい方式で、この10年進められてきて、大きな成果を挙げてきました。各方面から注目され、全国の自治体の文化施設のあり方として、先進的な歩みを進めてきました。

とくに文化プレーヤーの制度は、区民がボランティアとして文化活動に参画するユニークな仕組みで、これからも大田区の

広報の支援も受けて、新規プレーヤーの方々も続々参入し、層の厚い文化活動を展開して頂きたいと思います。

これからの文化の森は、ホールと集会棟と同じように広場に多くの人々、とくに子どもたちや若い人々がつどい、楽しむイベントをもっとふやしたらいかがでしょうか。

文化の森のますますの発展を祈っています。

大田文化の森運営協議会 第1期会長 野村 市

出します。

## 文化の森イベントスケジュール



今月もたくさんイベント目白押しで皆さんの参加お待ちしております。

### 文化の森について アクセス&MAP

文化の森の簡単な説明と、各種交通アクセスなどを紹介しています。

## 編集後記

### 編集後記

編集長の主張が実は一番凝縮されている部分が「編集後記」かもしれません。文化の森の顔FACEであり文化の森の旗FLAGでありたい、そんな気持ちがつまっています。

■大田文化の森館長からごあいさつです。

## 申し込み・問い合わせ先

〒143-0024 大田区中央2-10-1

大田文化の森運営協議会まで

電話:03-3772-0770

FAX:03-3772-0704

■往復はがきに「講座名」・氏名・住所・電話番号(FAX)をご記入願います(1枚のはがきに1講座)。申込多数の場合は抽選となります。

■ホール・多目的室で開催されるイベントのチケットは、原則自由席で、発売は大田文化の森受付になります。

大田文化の森Vol.36Web版

2010年7月1日発行

発行 大田文化の森運営協議会

編集人 池田敏夫

Design: Office UsDa

〒143-0024 東京都大田区中央2-10-1

電話 03-3772-0770

FAX03-3772-0704

E-mail:[info@ota-bunkanomori.jp](mailto:info@ota-bunkanomori.jp)

大田文化の森運営協議会Webサイト

<http://www.ota-bunkanomori.jp/>

■おた文化の森は隔月1万部発行、大田区公共施設・郵便局などにあります。

# おおた文化の森

## 文化の森 何でもあり

夏はイベントがイッパイ！お気に入りのイベントを探して参加しよう！

**楽しいイベントが一杯！** ホール、多目的室、広場等で行われるイベント

■大田文化の森創設10周年 2010文化の森夏祭り～カラオケ盆踊り～  
文化の森での恒例の夏祭り。盆踊りや屋台、カラオケ大会、映画など楽しい催しがいっぱい  
です。ご家族でお楽しみください。

開催日：7月30日(金)・31日(土)

①盆踊り大会18:30～20:30 ②カラオケ大会17:00～21:00

### 【7月30日(金)】

楽しいお弁当作り □10:00～13:00 □参加費500円 □抽選で30名 □往復はがき。住所・氏名(親子)・電話番号を明記 □7月21日必着  
読み語りを一緒に楽しもう □14:00～16:00 □参加費無料(当日会場へ)

### 【7月31日(土)】

文化の森シネマ館 □上映映画①「忍たま乱太郎・トイレの花子さん・はむこ参る(3本立て)」  
13:00～ □②「旭山動物園物語」15:15～ □抽選で各200名 □往復はがき。①②の別を  
明記。 □代表者の氏名・年齢・電話番号、同伴者の氏名・年齢も明記。1通4名まで □7月  
17日必着。

カラオケ大会出場者募集 □区内在住者 □17:00～21:00 □抽選で15名 □往復はが  
き □住所、氏名、年齢、電話番号、希望曲名を明記□7月14日必着

親子でジャンボのり巻きを作ろう □11:30～14:00(11:15までに集合) □往復はがき。住所・  
氏名(親子)・電話番号を明記 □7月14日必着

レトロレコードコンサート・昭和レトロライブショー □蓄音器による昭和初期のレコードコンサ  
ート □14:00～17:00 □参加費無料(当日会場へ)

紙芝居・人形劇・絵本を楽しもう □18:00～20:00 □参加費無料(当日会場へ)

### 【7月30(金)・31(土)】

夏祭りは浴衣で盆踊り・カラオケを！ □浴衣の着付けを指導いたします。お手持ちの浴衣  
をご持参ください(浴衣の貸出はありません)

□17:00～19:30 □参加費無料(当日会場へ)

### ■読み語り文学散歩～時代小説へのお誘い～

元NHKアナウンサーによる、山本周五郎などの作家の時代小説を、毎月1回読み切りで紹介  
する

□開催日時:8月6日、10月1日(各金)14:30～16:30 □会場:多目的室

□参加費:400円 □定員:先着100名(当日直接会場へ)

### ■読み語り文学散歩～朗読メドレー～

□開催日時:9月3日、11月5日(各金)13:30～16:30 □会場:多目的室 □参加費:400円

□定員:先着100名(当日直接会場へ)

### ■みる・てい大田文化の森フェスティバル オープニングコンサート

室井摩耶子の演奏とお話、イングリッシュハンドベル演奏、ホルン五重奏の響き、和楽器と  
唄う日本の抒情歌などを楽しむ

□開催日時:7月18日(日)12:00～ □会場:大田文化の森ホール □チケット:大人2,000

円 □大田文化の森窓口にて発売中(未就学児不可)

### ■夏休みこども落語まつり

夏休みこども落語講座参加者の発表会と師匠三遊亭司の一席もご披露

□開催日時:8月29日(日)13:30～16:30 □会場:5階多目的室

□入場料:300円 □定員:抽選で140名 □申込:8月15日必着

### ■楽しく踊ろうダンスパーティ～文化の森ダンスフェスタ～

## 特集

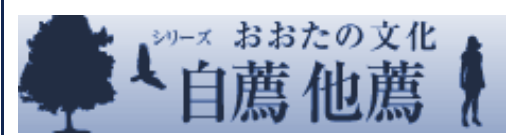
### 10周年 森からジャンプ!

4月より「大田文化の森運営協議会」は、10年目に当たる第4期の1年目がスタートいたしました。「10周年 森からジャンプ!」をメインテーマ大きく飛躍をはかります。

### 2010 大田文化の森夏祭り 今年も賑やかに7月30日(金)・31日(土)

7月30日(金)31日(土)に行われる「2010大田文化の森夏祭り」のご案内です。皆さん是非ご参加下さい。

## 読み応えのあるコラムが自慢



わが街大田の文化を見つけて育てる仲間の活動を自薦他薦で紹介する新シリーズ。初回はコアジサシの保護を行うNPO法人リトルターン・プロジェクトです。



日頃まちづくり活動をしている人や元気になるイベント支援しています。数々のワークショップやイベントをご紹介します。



シリーズ「学校」、大田区内のさまざまな学校取材します。今回は大田区立入新井第二小学校です。



文化の森で活躍での文化ボランティア「文化プレーヤー」の活動の案内です。今まで興味はあったけど何を  
するのか分からなかった方、是非読んでみてください。



文化プレーヤーの皆さんの活動報告です。今回は「2009文化の森フォーラム」に参加された方を紹介しま  
す。



外部有識者の方に文化の森での活動に対するコメントや期待を語っていただきました。辛口のコメントも飛び

年齢に関係なく楽しいダンスのお祭りを開催。ダンスパーティに向けての講習会を実施し、11

月28日(日)にダンスパーティを開催

□開催日時:【講習会】9月4日・18日、10月2・16日、11月6・20日(各土)

①初心者13:00～15:00 ②ジュニアデビュー15:00～17:00

【ダンスパーティ】11月28日(日)

□講習会会場:1階第1スポーツスタジオ／ダンスパーティ:5階多目的室

□参加費:講習会3,000円(6回)／ダンスパーティ:1,000円

□講習会定員:抽選で①②各30名(男女各15名)

□申込:8月21日必着(①②の時間帯を明記)

### ■やすらぎの名曲コンサート

ソプラノ・ヴァイオリン・ピアノの、懐かしく親しみやすいクラシックの名曲を中心としたコンサート。未就学児対象の保育付き

□開催日時:10月2日(土)14:00～15:30 □会場:大田文化の森ホール

□定員:抽選で150名(代表者の氏名・電話番号と同伴者名を明記。1通5名まで可。保育は抽選で10名、希望者は氏名・年齢を明記のこと)

□参加費:500円(保育料別途500円) □申込:9月16日必着

### ■歌で巡る馬込文士村

馬込文士村の詩人たちから生まれた歌曲、童謡、新民謡、流行歌、演歌と多彩なコンサートで文士村の魅力を発信

□開催日時:10月9日(土)14:00～16:15 □会場:大田文化の森ホール □チケット:1,000円。大田文化の森にて8月9日から発売(未就学児不可)

### ■大田文化の森「歌声喫茶」

1950年代～70年代にかけて、日本が貧しかった時代に心を満たしてくれた歌の数々。そんな時代の歌声喫茶を再現し、思い出を語り歌う集い

□開催日時:10月23日(土)13:30～16:30 □会場:5階多目的室 □参加費:500円 □定員:抽選で150名(16歳以上) □申込:10月9日必着

### ■第2回大田ジャズフェスティバル

大田文化の森から発信する“ジャズフェスティバル”。区民から募集したジャズプレーヤーの方々とトロンボーン奏者北原雅彦を迎えて、熱いジャズナイトを演出

□開催日時:11月6日(土)17:00～21:00 □会場:大田文化の森ホール □チケット:2,000円、500円(学生)、大田文化の森にて9月10日から発売(未就学児不可)

### 申し込み・問い合わせ

〒143-0024 大田区中央2-10-1 大田文化の森運営協議会まで

電話:03-3772-0770/FAX:03-3772-0704

■往復はがきに「講座名」・氏名・住所・電話番号(FAX)をご記入願います(1枚のはがきに1講座)。申込多数の場合は抽選となります。

■ホール・多目的室で開催されるイベントのチケットは、原則自由席で、発売は大田文化の森受付になります。

## 生活・心に役立つ講座 知的好奇心を満足させる魅力あるイベント

### ■ワイワイがやがや おりがみの森

日本の伝承文化である折り紙を通して話・和・輪作りを目指す。幼児から高齢者までが参加でき、初心者大歓迎。作品に関する情報なども提供する

□開催日時:8月4日、9月1日、10月6日、12月1日、1月5日、2月2日、3月2日(各水)10:00～12:00 □会場:4階第2集会室など

□定員:先着順で30名 □参加費:500円 □申込:直接会場へ

### ■かんたん！粘土でつくるスイーツデコケーキ

粘土のマカロンやホイップ粘土を絞ったクリームのパリエーションの上にパーツをトッピングし、私だけの宝宝箱に

□開催日時:8月21日(土)13:00～16:00 □会場:3階工芸室 □定員:抽選で20名(小学生以上) □参加費:800円 □申込:8月2日必着

### ■ニールソンさんと英語でクッキング

日本料理がお得意なオーストラリア人ニールソンさんが英語で教える他国籍料理～Let's enjoy cooking～

□開催日時:8月22日(日)10:00～14:00 □会場:3階調理室 □定員:抽選で30名(小学生以上) □参加費:1,000円 □申込:8月2日必着

### ■ペーパークイリング

出します。

## 文化の森イベントスケジュール



今月もたくさんのイベント目白押しで皆さんの参加お待ちしております。

### 文化の森について アクセス&MAP

文化の森の簡単な説明と、各種交通アクセスなどを紹介しています。

## 編集後記

### 編集後記

編集長の主張が実は一番凝縮されている部分が「編集後記」かもしれません。文化の森の顔FACEであり文化の森の旗FLAGでありたい、そんな気持ちがつまっています。

■大田文化の森館長からごあいさつです。

## 申し込み・問い合わせ先

〒143-0024 大田区中央2-10-1

大田文化の森運営協議会まで

電話:03-3772-0770

FAX:03-3772-0704

■往復はがきに「講座名」・氏名・住所・電話番号(FAX)をご記入願います(1枚のはがきに1講座)。申込多数の場合は抽選となります。

■ホール・多目的室で開催されるイベントのチケットは、原則自由席で、発売は大田文化の森受付になります。

大田文化の森Vol.36Web版

2010年7月1日発行

発行 大田文化の森運営協議会

編集人 池田敏夫

Design: Office UsDa

〒143-0024 東京都大田区中央2-10-1

電話 03-3772-0770

FAX03-3772-0704

E-mail:[info@ota-bunkanomori.jp](mailto:info@ota-bunkanomori.jp)

大田文化の森運営協議会Webサイト

<http://www.ota-bunkanomori.jp/>

■おおた文化の森は隔月1万部発行、大田区公共施設・郵便局などにあります。

細長い色紙をクルクル巻いてパーツを作り、組み合わせて花や動物などの作品にする小さなアート「ペーパークラフト」

□開催日時:9月1・15日、10月6・20日、11月10・17日(各水)14:00～16:00 □会場:3階第1集会室 □参加費:4,800円 □定員:抽選で15名□申込:8月21日必着

### ■樋口一葉の世界～講演と展示～

近代以降、初の職業女性作家24年間の生涯と名作を読み解き、一葉の世界をじっくりと味わう

□開催日時:9月8・15日(各水)14:00～16:00 □会場:4階第3・4集会室□定員:抽選で60名 □参加費:1,000円 □申込:8月25日必着

### ■「大江戸塾」II

江戸の社会の間に生まれ育った江戸の文化をジャンル別に読み解き、新たな江戸の世界を再発見し、近現代文化を考える

□開催日時:9月15・22・29日、10月27日、11月17日、(12月11日・見学会)(各水)10:00～11:30 □会場:4階第3・4集会室 □参加費:2,500円□定員:抽選で60名(成人) □申込:9月1日必着

### ■介護セラピー講座

介護に疲れている家族のみなさんに疲れを癒し、元気を取り戻していただきます。特に、家族の介護負担を軽減するためのコリほぐし体操や、介護者同士のコミュニケーションワークショップやメンタルケアで体と心のコリをほぐします

□開催日時:9月16日(木)、10月21日(木)、11月18日(木)、12月13日(月)14:00～16:00  
□会場:3階和室 □参加費:500円  
□定員:抽選で20名 □申込:9月10日必着

### ■赤ちゃんの脳の発育の再発見と、豊かな子育てについて

「子どもはほめて育てよ。みんな天才になれる」と、佐藤佳代子氏が胎児から成人までの脳の発達をわかりやすく説明。赤ちゃんや幼児期の子どものかかわり方を保育付きで解説

□開催日時:9月25日、10月2・16日、11月6日(各土)10:00～12:00  
□会場:4階第2集会室 □参加費:1,500円(別途保育料1,000円)  
□定員:抽選で30名 □申込:9月15日必着

### ■美味しくて簡単にできる花巻すしづくりに挑戦してみよう!!

大森の特産の海苔を使って美味しく、華やかな花巻すしづくりに挑戦。小学生高学年から大人まで体験でき、バラの花と梅の花を作る

□開催日時:9月29日(日)10:00～13:00 □会場:3階調理室  
□参加費:1,000円 □定員:抽選で30名 □申込:9月15日必着

### ■ハンゲルを学びながら韓国料理をつくってみよう

どこでも簡単に手に入る食材を使って、食べた人の気持ちが温かくなる、おいしい韓国料理教えます

□開催日時:10月24日(日)10:00～14:00 □会場:3階調理室 □定員:抽選で30名(小学生以上) □参加費:1,000円 □申込:10月12日必着

#### 申し込み・問い合わせ

〒143-0024 大田区中央2-10-1 大田文化の森運営協議会まで

電話:03-3772-0770/FAX:03-3772-0704

■往復はがきに「講座名」・氏名・住所・電話番号(FAX)をご記入願います(1枚のはがきに1講座)。申込多数の場合は抽選となります。

■ホール・多目的室で開催されるイベントのチケットは、原則自由席で、発売は大田文化の森受付になります。

## 体験してみよう! 日頃なかなか体験できない貴重なイベント

### ■夏休み集中企画～こども落語講座

落語家を講師に招き、古典落語を通して江戸庶民の日常、風習などに親しむ

□開催日時:7月23日(金)・30日(金)、8月6日(金)・18日(水)・23日(月)・27日(金)①13:15～14:45、②15:15～16:45 □会場:3階和室他 □参加費:3,000円(全6回) □定員:抽選で各20名(①小学1～3年生、②小学4年～中学生) □申込:7月9日必着

### ■フィンガーペインティングにチャレンジ!!～みんなで作ろう、巨大アート～

汚れなんて気にしない。手を使い大きな紙に絵を書こう。どんな作品できるかな!?

□開催日時:7月27日(火)12:30～16:00 □会場:3階美術室  
□参加費:300円 □定員:抽選で30名(小学生とその親)  
□申込:7月14日必着

■「出囃子ってなんだろう？」お囃子に挑戦！ 小学5年～高校生  
落語家が舞台上上がるまでの出囃子を聴いて、好きな楽器で出囃子を作曲してみよう。10

月3日(日)の発表会に参加

□開催日時:8月1日、9月5日(各日)10:00～12:00

□会場:第2音楽スタジオ □定員:抽選で16名 □参加費:1,000円(発表会の参加費含

む) □申込:7月17日必着

■リアル紙飛行機を作ろう

本物そっくりに飛ぶ！ ミニチュアジャンボジェットを作って飛ばそう

□開催日時:8月8日(日)13:30～16:30 □会場:4階第3・4集会室

□定員:抽選で30名(小学生以上。中・低学年は保護者同伴)

□参加費:1,300円 □申込:7月24日必着(保育有り。1名500円)

■第3回 楽しいフレスコ画に挑戦～ズグラフィート編～

薄い壁を重ねて塗って、引っかいて下層の色を出して絵を描く技法で、作品を制作。フレスコ

画家大野彩氏が、初心者でも簡単に描けるよう指導します

□開催日時:9月4日・18日、10月2・16日(各土)13:30～16:30

□会場:3階美術室 □参加費:8,000円 □定員:抽選で20名

□申込:8月21日必着

■ハーモニーを奏でよう～大正琴・ヴィオラ～

弓で弾く、スティックでたたく・指ではじく・ピックで奏でるなどの奏法で、大正琴と大正琴の進

化したヴィオラを楽しんでもらい、11月27日に発表会を開催

□開催日時:9月4日・18日、10月2・16日、11月6・20日(各土)14:00～16:00 □発表会:11

月27日(土)多目的室 □練習会場:1階第2音楽スタジオ

□参加費:6,000円 □定員:抽選で15名 □申込:8月21日必着

■気軽にバンド演奏を楽しもう!!～あなたもミュージシャン～

和楽器、洋楽器なんでも挑戦して、仲間とバンドを組んで練習し、成果を発表する(和・洋楽

器のコラボ)。10月3日(日)の発表会に参加

□開催日時:9月5・19・26日(各日)①10:00～12:00、②13:30～15:30

□会場:1階第2音楽スタジオ □定員:抽選で各16名(中学生以上)

□参加費:2,000円(発表会の参加費含む) □申込:8月21日必着(①②を明記)

■パネルシアターで音楽してみよう!!～かなでて語ってオペレッタ入門～

誰でも気軽に楽しめる「音楽物語」で、ナレーション・音楽・美術の実践的な体験をしてみませ

んか！ 10月3日(日)の発表会に参加

□開催日時:9月5・12・26日(各日)10:00～12:00 □会場:4階第2集会室

□定員:抽選で15名(小学生、未就学児は保護者同伴) □参加費:2,000円(発表会の参加費

含む) □申込:8月21日必着

■パソコンでかんたんに音楽ができちゃう！

パソコン初心者を対象に、パソコンで簡単に音楽を作って楽しむ

□開催日時:9月5・19日、10月17・24日(各日)①13:30～15:00②15:30～17:00③17:30～

19:00④19:30～21:00 □会場:3階第1集会室

□定員:抽選で各回6名 □参加費:3,600円 □申込:8月21日必着

■イングリッシュハンドベル体験～1人+1人はαミュージック～

イングリッシュハンドベルに触れて、一人ひとりのベルの音をつむいで曲にし、メロディを共に

奏でることを体験。10月3日(日)の発表会に参加

□開催日時:9月17・24日(各金)①10:00～12:00、②13:30～15:30

□会場:ホール □定員:抽選で各16名 □参加費:3,000円(発表会の参加費含む) □申

込:9月4日必着(①②を明記)

■じよぼじよぼ～水分子の冒険～

小学生の親子で取り組む科学の実験講座。わかりやすい実験で子どもたちの科学への興味

を引き出す。サイフォンの科学。石油ポンプの仕組みなど

□開催日時:9月25日(土)9:30～11:30 □会場:3階美術室 □定員:抽選で親子15組 □

参加費:300円(1組) □申込:9月11日必着

■誰でも簡単！ リフレッシュ体操

五感を使った簡単なゲームやストレッチなどで、自分で動き、皆と一緒に動く楽しさを体感し、  
気持ち良く健康に。脳トレ効果も。

□開催日時:10月6・20日、11月17日、12月1・15日、1月19日(各水)10:00～11:45 □会場:

1階第1スポーツスタジオ □定員:抽選で30名

□参加費:1,200円 □申込:9月21日必着

■ボディポテンシャルを楽しもう

骨格を意識しながら、ゆっくり、やさしく、無理せず体を動かし、機能の回復と改善を図るトレーニング

□開催日時：10月8・22日、11月12・26日、12月10・17日(各金)10:00～11:30 □会場：4階

第3集会室、3階和室など □定員：抽選で25名

□参加費：3,000円(6回) □申込：9月26日必着

#### 申し込み・問い合わせ

〒143-0024 大田区中央2-10-1 大田文化の森運営協議会まで

電話：03-3772-0770／FAX：03-3772-0704

■往復はがきに「講座名」・氏名・住所・電話番号(FAX)をご記入願います(1枚のはがきに1講座)。申込多数の場合は抽選となります。

■ホール・多目的室で開催されるイベントのチケットは、原則自由席で、発売は大田文化の森受付になります。

 **募集してま〜す!** 各種催しでの募集をしています

大田文化の森を利用した企画の募集(公募企画)

▽企画の実施期間 平成23年4月～平成24年3月

▽内容 大田文化の森の施設を利用した企画(第2スポーツスタジオ、図書コーナー、マルチメディアコーナーは除く)

▽説明会 7月9日(金)①14:00から、②19:00から

▽申込方法 8月16日(月)までに所定の応募用紙(大田文化の森、区民プラザ、アプリコ、図書館、文化センター、社会教育課で配布)を大田文化の森運営協議会へ郵送。※応募用紙は[ホームページ](#)からも取り出せます。

# おおた文化の森

## ごあいさつ

大田文化の森館長 藤田 正人

この4月1日付で大田文化の森館長として着任しました藤田正人でございます。区民・文化プレーヤー並びに周辺地域の皆さまのご努力下、文化の森が充実し、大田区の文化事業や文化振興のために実績を積み上げてこれられましたことに、まず敬意を表しますとともに、心から感謝申し上げます。文化事業全般に大きな関心を持つものとして、運営協議会の活動がより円滑にとりこべるよう精一杯努力するつもりです。どうぞよろしくお願い申し上げます。

## おおた文化の森カタログ 文化の森ってどんなところ?何をやっているの?

### Q1. なんのための施設?

大田区が2001年11月3日に開設した区民の文化活動支援のための中心施設です。大田区政の基本方針となっている長期基本計画「おおたプラン2015」にはこう書かれています。

『大田文化の森は区民が学び、演じ、交流を行う文化創造の拠点として中心的な役割を果たします。施設の管理運営にあたっては、地域の実情に合わせた区民や団体による自主運営など多様な方式を積極的に取り入れ、より利用しやすく、親しみのもてる施設にします。』

### Q2. どんな施設なの?

ホール(定員259人)、集会棟(5階建)、広場(185m2)から成り、2階には情報館、地下には有料駐車場(33台)があります。

### Q3. 運営・管理はどうしているの?

事業運営は、大田区から委嘱された区民による運営協議会(事務室4階)が行っています。事業には、①任意登録の文化プレーヤーによって実施する「実行委員会企画」と、②区報・情報誌等で公募した区民によって実施する「公募企画」、③「運営協議会の自主企画」の3種類があります。

施設管理は(財)大田区文化振興協会(情報館・貸館の運営を含む)が行っています。詳しくは利用案内をご覧ください。

### Q4. どんな利用ができるの?

#### ●企画の実施

- 1.文化プレーヤーに登録して実行委員会または文化プレーヤー事業部に参画する、2.「公募による事業」に応募する
- 3.運営協議会が行う自主事業に参画する。

#### ●ボランティアとして参画

文化プレーヤーに登録して希望のボランティア活動をする。

#### ●貸館を利用する

[うぐいすネット\(コンピュータを活用した登録制の申込システム\)](#)を利用するか、うぐいすネットが設置されている大田区の集会施設窓口で申込む。(詳しくは利用案内をご覧ください。)



ちょっとここでコーヒーブレイク

飲み物・軽食をご用意して皆様のご来店をお待ちしています。

営業時間 10:00~17:00

定休日 隔週月曜・全館休館日

## 特集

### 10周年 森からジャンプ!

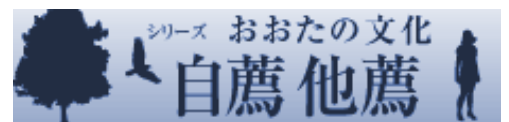
4月より「大田文化の森運営協議会」は、10年目に当たる第4期の1年目がスタートいたしました。「10周年 森からジャンプ!」をメインテーマ大きく飛躍をはかります。

### 2010 大田文化の森夏祭り

今年も賑やかに7月30日(金)・31日(土)

7月30日(金)31日(土)に行われる「2010大田文化の森夏祭り」のご案内です。皆さん是非ご参加下さい。

## 読み応えのあるコラムが自慢



わが街大田の文化を見つけて育てる仲間の活動を自薦他薦で紹介する新シリーズ。初回はコアジサシの保護を行うNPO法人リトルターン・プロジェクトです。



日頃まちづくり活動をしている人や元気になるイベント支援しています。数々のワークショップやイベントをご紹介します。



シリーズ「学校」、大田区内のさまざまな学校取材します。今回は大田区立入新井第二小学校です。



文化の森で活躍での文化ボランティア「文化プレーヤー」の活動の案内です。今まで興味はあったけど何をするのか分からなかった方、是非読んでみてください。



文化プレーヤーの皆さんの活動報告です。今回は「2009文化の森フォーラム」に参加された方を紹介します。



外部有識者の方に文化の森での活動に対するコメントや期待を語っていただきました。辛口のコメントも飛び



## 大田区役所 大田文化の森運営...

日本, 〒143-0024 東京都大田区中央2-10-1

保存

[拡大地図を表示](#)



[Googleマップで大きな地図を見る](#)



404. That's an error.

The requested URL /maps/sv was not found on this server. That's all

[Googleマップで大きな地図を見る](#)

バスの場合、どの駅から乗っても「大田文化の森」停留所で下車、徒歩1分

■東急池上線池上駅より

東急バス上池上循環 大井町駅行き、品川駅行き、大森駅行きに乗車

■JR大森駅(西口)より

東急バス上池上循環 池上駅行き、蒲田駅行き、洗足池行きに乗車

■JR蒲田駅(西口)

東急バス大井駅行き 荏原町駅入り口行きに乗車

連絡先

■大田文化の森運営協議会事務局

〒143-0024 大田区中央2-10-1

電話: 03-3772-0770/FAX: 03-3772-0704

出します。

## 文化の森イベントスケジュール



今月もたくさんのイベント目白押しで皆さんの参加お待ちしております。

[文化の森について アクセス&MAP](#)

文化の森の簡単な説明と、各種交通アクセスなどを紹介しています。

## 編集後記

### 編集後記

編集長の主張が実は一番凝縮されている部分が「編集後記」かもしれません。文化の森の顔FACEであり文化の森の旗FLAGでありたい、そんな気持ちがつまっています。

■大田文化の森館長からごあいさつです。

## 申し込み・問い合わせ先

〒143-0024 大田区中央2-10-1

大田文化の森運営協議会まで

電話: 03-3772-0770

FAX: 03-3772-0704

■往復はがきに「講座名」・氏名・住所・電話番号 (FAX)をご記入願います(1枚のはがきに1講座)。申込多数の場合は抽選となります。

■ホール・多目的室で開催されるイベントのチケットは、原則自由席で、発売は大田文化の森受付になります。

大田文化の森Vol.36Web版

2010年7月1日発行

発行 大田文化の森運営協議会

編集人 池田敏夫

Design: Office UsDa

〒143-0024 東京都大田区中央2-10-1

電話 03-3772-0770

FAX03-3772-0704

E-mail:[info@ota-bunkanomori.jp](mailto:info@ota-bunkanomori.jp)

大田文化の森運営協議会Webサイト

<http://www.ota-bunkanomori.jp/>

■おおた文化の森は隔月1万部発行、大田区公共施設・郵便局などにあります。

# 森の文化のおおた



## F&F 編集後記

F&Fって、いったい何のことだろう？ 一読者として疑問に思っていたことが、じつは前号の後記で初めて知ったくらい。何事も大雑把な新米編集長です。FACE(顔)は大田区民や運営協議会の文化活動を生き生きと報道し、FLAG(旗)は挑戦し前進するために羽ばたく旗をかかげることですと指摘されて、本当に務まるのかなと思いつつ「継続は力なり」。新しくスタートした第4期運営委員のメンバーや文化プレーヤー、それに区民の方々のお力を借りて、よりよい情報誌になればと思っています。よろしく願いいたします。

運営委員(編集長) 池田 敏夫

過去の編集後記はバックナンバーからご覧下さい。

### 特集

## 10周年 森からジャンプ!

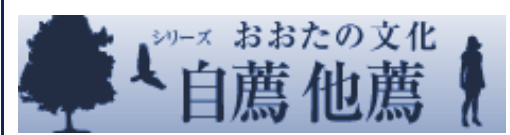
4月より「大田文化の森運営協議会」は、10年目に当たる第4期の1年目がスタートいたしました。「10周年 森からジャンプ!」をメインテーマ大きく飛躍をはかります。

## 2010 大田文化の森夏祭り

今年も賑やかに7月30日(金)・31日(土)

7月30日(金)31日(土)に行われる「2010大田文化の森夏祭り」のご案内です。皆さん是非ご参加下さい。

### 読み応えのあるコラムが自慢



わが街大田の文化を見つけて育てる仲間の活動を自薦他薦で紹介する新シリーズ。初回はコアジサシの保護を行うNPO法人リトルターン・プロジェクトです。



日頃まちづくり活動をしている人や元気になるイベント支援しています。数々のワークショップやイベントをご紹介します。



シリーズ「学校」、大田区内のさまざまな学校を取材します。今回は大田区立入新井第二小学校です。



文化の森で活躍での文化ボランティア「文化プレーヤー」の活動の案内です。今まで興味はあったけど何をするのか分からなかった方、是非読んでみてください。



文化プレーヤーの皆さんの活動報告です。今回は「2009文化の森フォーラム」に参加された方を紹介します。



外部有識者の方に文化の森での活動に対するコメントや期待を語っていただきました。辛口のコメントも飛び

出します。

## 文化の森イベントスケジュール



今月もたくさんのイベント目白押しで皆さんの参加お待ちしております。

### 文化の森について アクセス&MAP

文化の森の簡単な説明と、各種交通アクセスなどを紹介しています。

## 編集後記

### 編集後記

編集長の主張が実は一番凝縮されている部分が「編集後記」かもしれません。文化の森の顔FACEであり文化の森の旗FLAGでありたい、そんな気持ちがつまっています。

■大田文化の森館長からごあいさつです。

## 申し込み・問い合わせ先

〒143-0024 大田区中央2-10-1  
大田文化の森運営協議会まで  
電話:03-3772-0770  
FAX:03-3772-0704

■往復はがきに「講座名」・氏名・住所・電話番号(FAX)をご記入願います(1枚のはがきに1講座)。申込多数の場合は抽選となります。

■ホール・多目的室で開催されるイベントのチケットは、原則自由席で、発売は大田文化の森受付になります。

大田文化の森Vol.36Web版  
2010年7月1日発行  
発行 大田文化の森運営協議会  
編集人 池田敏夫  
Design: Office UsDa

〒143-0024 東京都大田区中央2-10-1  
電話 03-3772-0770  
FAX03-3772-0704  
E-mail:[info@ota-bunkanomori.jp](mailto:info@ota-bunkanomori.jp)  
大田文化の森運営協議会Webサイト  
<http://www.ota-bunkanomori.jp/>

■おおた文化の森は隔月1万部発行、大田区公共施設・郵便局などにあります。